



# C-Class COMAND システム

ユーザーズガイド



Mercedes-Benz

# C-Class COMAND システム ユーザーガイド

## お客様へ

この度は C クラスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

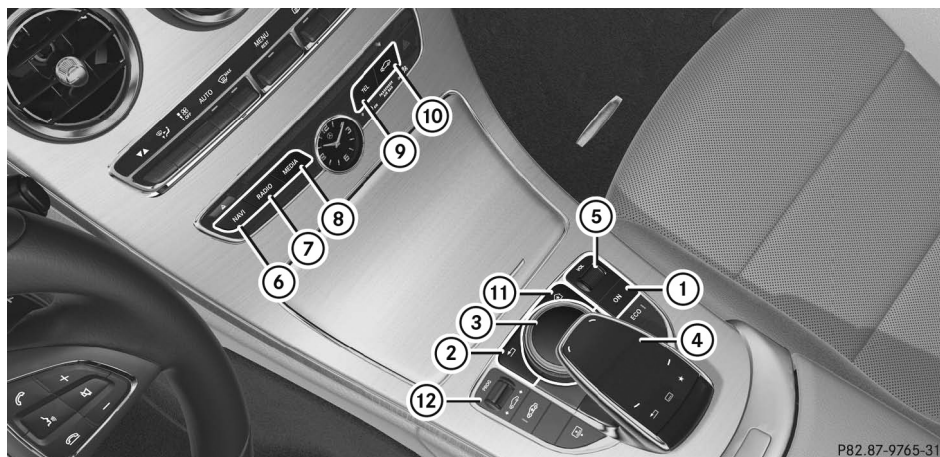
この C-Class COMAND システム ユーザーガイド（以下、ユーザーガイド）は、COMAND システムの主な機能についての概要をまとめています。

- 詳細な説明や他の項目、警告・注意・知識などは車両のデジタル版取扱説明書に記載されています。必ずデジタル版取扱説明書をご覧ください。
- 装備や仕様の違いなどにより、一部の記述やイラストがお買い上げいただいた車とは異なることがあります。
- メルセデス・ベンツは車両を最先端にする改良を絶えず行っています。そのため、車両の形状や装備、操作方法、ディスプレイの表示内容などは予告なく変更されることがあり、一部の記述やイラストがお買い上げいただいた車とは異なることがあります。

## 目次

COMAND システムの基本操作	3 ページ
機器の接続	11 ページ
電話	15 ページ
ナビゲーション	19 ページ
ラジオ	31 ページ
メディア	33 ページ
車両設定	47 ページ
その他の車両設定	53 ページ

## COMAND システム概要



P82.87-9765-31

- ① COMAND システムのオン / オフの切り替え (4 ページ)
- ② リターンスイッチ (4 ページ)
- ③ コントローラー (4 ページ)
- ④ タッチパッド (6 ページ)
- ⑤ 音量ダイヤル (4 ページ)
- ⑥ NAVI スイッチ (19 ページ)
- ⑦ RADIO スイッチ (31 ページ)
- ⑧ MEDIA スイッチ (33 ページ)
- ⑨ TEL スイッチ (15 ページ)
- ⑩ 車両スイッチ (47 ページ)
- ⑪ お気に入りスイッチ (7 ページ)
- ⑫ アジリティセレクトスイッチ (55 ページ)

# 1. COMAND システムの基本操作

## ■ COMAND システムの基本操作

COMAND システムの基本操作について記載しています。

## ■ お気に入り

よく使う機能をお気に入りとして保存することができます。

## COMAND システムの基本操作



- ① COMAND コントローラーのオン / オフ切り替え
- ② リターンスイッチ
- ③ コントローラー
- ④ タッチパッド
- ⑤ 音量ダイヤル

### COMAND システムのオン / オフ

- ▶ スイッチ①を押して、オン / オフを切り替えます。

### メニューを終了する

- ▶  スイッチ (リターンスイッチ) ②を軽く押します。

COMAND システムは現在の操作モードのなかで、1 つ上のメニュー階層に切り替わります。

### 基本画面を呼び出す

- ▶  スイッチ②を押します。

## ■ 項目の選択をする

コントローラー③を以下のように操作します。

- まわす【○】
- 左右にスライドする ←○→
- 上下にスライドする ↑○↓
- 斜めにスライドする ↘○↙

また、タッチパッド④を使用しても項目を選択できます。(6 ページ)

## ■ 項目の確定をする

▶ コントローラー③を軽く押す ○、または押して保持します。

また、タッチパッドを使用しても項目を確定できます。(6 ページ)

## ■ 音量の調整

▶ 音量ダイヤル⑤を上向きまたは下向きに押します。

上向き：音量が大きくなります。

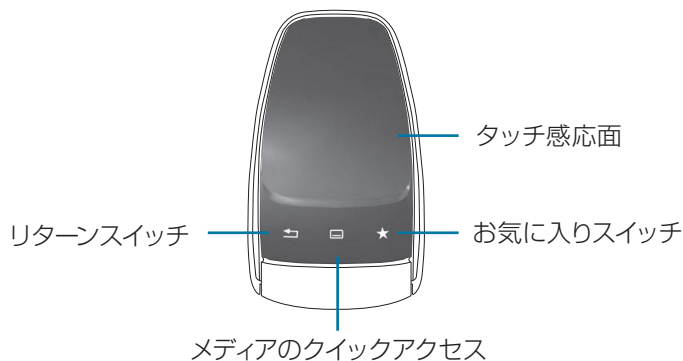
下向き：音量が小さくなります。

## ■ 消音にする

▶ 音量ダイヤル⑤を押します。

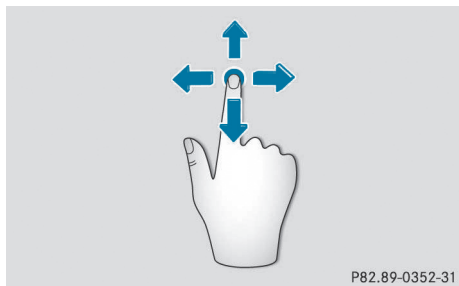
## ■ タッチパッドの操作方法

指先でタッチ感応面に触れることにより、メニュー項目の選択や手書き認識による文字入力などが行えます。



### 項目の選択

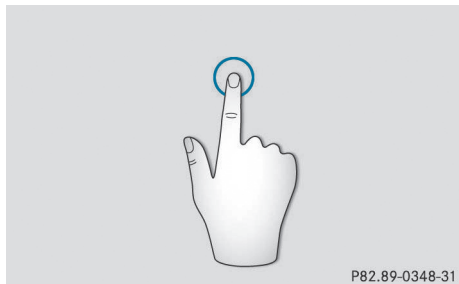
---



▶ 上下左右にフリックします。

### 選択の確定

---




▶ 手応えを感じるまでタッチ感応面を押します。

## お気に入り

お気に入りに登録することで、よく使う機能を素早く呼び出すことができます。

### ■ お気に入りの起動



- ▶ COMAND コントローラーの横①、またはタッチパッド右下②のお気に入りスイッチ  を押します。

### ■ お気に入りの概要

#### お気に入りメニューの呼び出し

- ▶ コントローラーを下向きにスライド  します。





- ① 新しいお気に入りを追加する（詳細については 8 ページをご覧ください）
- ② 選択したお気に入りの名前を変更する
- ③ 選択したお気に入りを移動する
- ④ 選択したお気に入りを削除する



## ■ お気に入りの追加

### あらかじめ定義されたお気に入りの追加

---

- ▶ お気に入りスイッチを押します。  
お気に入りの表示がされます。
- ▶ コントローラーを下向きにスライド  して、メニューバーを表示します。
- ▶ コントローラーをまわして 、**再設定**を選択し、押します。  
使用可能なお気に入りのカテゴリが表示されます。
  - **ナビゲーション** (目的地の登録や音声案内や渋滞表示のオン / オフ切替など)
  - **インターテキスト** (チャンネルやメディアの登録、サウンドメニューなど)
  - **電話** (電話帳など)
  - **車両** (時計表示など)
  - **クワイエットコントロール** (エアコンのオン / オフ切替など)

カテゴリから項目を選択すると、各項目のお気に入りへの登録方法の説明が表示される場合もあります。表示に従い、操作してください。

例) 目的地

### カテゴリから項目を選び、項目を選択する

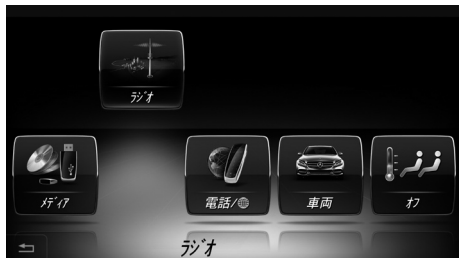
- ▶ コントローラーをまわして 、押しして確定します。  
対応するお気に入りの表示がされます。

## 希望の順序でお気に入りを保存する

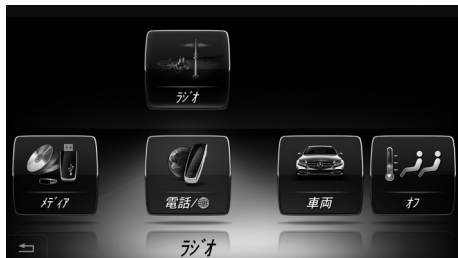
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、押します。

お気に入りが追加されます。

他のお気に入りの上にお気に入りが保存される場合は、下のお気に入りが削除されます。



ラジオがメディアと電話の間に入る例



ラジオが電話の上に保存される例

## 自分自身のお気に入りを追加する

電話帳の電話番号、ラジオ放送局または目的地をお気に入りとして保存することができます。

ここでは、電話帳の電話番号をお気に入りとして登録する方法を例として紹介します。



- ▶ 電話帳（アドレス帳）を呼び出します。（18 ページ）
- ▶ 連絡先を検索し、電話番号を表示します。（18 ページ）
- ▶ お気に入りが表示されるまで、コントローラーの横、またはタッチパッド右下のお気に入りスイッチ **【☆】** を押して保持します。

## 2. 機器の接続

### ■ 携帯電話 /Bluetooth® 機器の接続

COMAND システムに携帯電話やオーディオ機器を接続する方法について記載しています。

### 携帯電話 /Bluetooth® 機器の接続

COMAND システムに携帯電話やオーディオ機器を Bluetooth® 接続すると、電話や Bluetooth® オーディオを使用することができます。

COMAND システムで上記の機能を使用する前に、携帯電話や Bluetooth® オーディオ機器を認証する必要があります。

## ■ 携帯電話の接続

### 携帯電話を COMAND システムに接続する

携帯電話を操作して COMAND システムを検索し、接続します。

- ▶ 携帯電話を操作して Bluetooth® をオンにします。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ▶ [TEL] スイッチを押して、電話メニューを呼び出します。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドして ◎↓、電話メニューでメニューバーに切り替えます。
- ▶ コントローラーをまわして 【◎】、**デバイス接続**を選択し、押して確定します。  
デバイスリストが表示されます。



- ▶ コントローラーをまわして 【◎】、**携帯電話から接続**を選択し、押して確定します。



- ▶ 画面が表示されます。



iPhone® の表示例

- ▶ 携帯電話上で Bluetooth® 機器の検索を開始します（メーカーの取扱説明書をご覧ください）。

携帯電話のデバイスリストに、“MB Bluetooth” という名前で COMAND システムが表示されます。

- ▶ “MB Bluetooth” を選択します。

## 携帯電話の認証

### 1. セキュアシンプルペアリングを使用しての認証



- ▶ 携帯電話と COMAND システムに表示されるコードが同一の場合は、COMAND システムで **はい** を選択し、携帯電話でコードを確定します。

携帯電話が認証され、COMAND システムに接続されます。

- ▶ コードが異なる場合は、COMAND システムで **いいえ** を選択します。

処理が中止されます。認証を繰り返してください。

### 2. パスキー（認証コード）の入力による認証

携帯電話によっては、パスキーの入力メニューが表示されます。パスキーは、任意で選択できる 1 ～ 16 桁の数字の組み合わせです。

- ▶ 文字バーを使用して COMAND システムに任意の 1-16 桁の数字の組み合わせのパスキーを入力し、**ok** を選択します。

- ▶ 携帯電話にも同じパスキーを入力して、確定します。

携帯電話が認証され、COMAND システムに接続されます。

## Bluetooth® オーディオ機器の接続

### Bluetooth® オーディオ機器の検索

- ▶ **[MEDIA]** スイッチを 2 回押して、オーディオメニューを呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**Bluetooth オーディオ** を選択して押します。  
Bluetooth® オーディオメニューが表示されます。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドして **◎↓**、**お探し** を選択します。
- ▶ コントローラーを押して、**オーディオデバイス検索** を選択します。



- ▶ コントローラーを押して、**検索開始** を選択します。  
認証されたすべての Bluetooth® オーディオ機器がデバイスリストに表示されます。

### Bluetooth® オーディオ機器の認証（接続）

- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、認証されていない Bluetooth® オーディオ機器をリストから選択し、コントローラーをまわして **【◎】**、押します。  
Bluetooth® オーディオ機器によって、セキュアシンプルペアリング（13 ページ）またはパスキーの入力（13 ページ）により認証を行ないます。

# 3. 電話

## ■ 電話の基本操作

電話メニューで使用する基本操作について記載しています。

## ■ 携帯電話の接続

ご使用前の確認事項について記載しています。

## ■ 電話操作

通話操作について記載しています。

## ■ アドレス帳

アドレス帳の操作について記載しています。

## ■ 電話の基本操作

### 電話モードを呼び出す




▶ **TEL** スイッチを押します。

## ■ 携帯電話の接続

ご使用前に携帯電話を COMAND システムに接続します。(12 ページ)


## 電話操作

### 通話を受ける

- ▶ マルチファンクションステアリングの  を押します。  
通話が受けられます。

### 発信する

#### 1. 電話番号の直接入力

- ▶ [TEL] スイッチを押して電話モードに切り替えます。
- ▶ コントローラーをまわして **【☎】**、電話をかけたい相手の電話番号を1つずつ選択して押し、すべての番号を入力します。
- ▶ コントローラーをまわして **【☎】**、 を選択して押します。  
電話が発信されます。

#### 2. 通話リストを使用して

通話リストは、携帯電話を接続する、または COMAND システムを利用して電話の発着が行われた場合のみ表示されます。

- ▶ [TEL] スイッチを押して電話モードに切り替えます。



- ▶ コントローラーを下向きにスライド **☎** して、メニューバーに切り替えます。
- ▶ **着信履歴** を選択し、**着信履歴** または **発信履歴** を選択します。  
対応するリストが表示されます。
- ▶ コントローラーで項目を選択して、確定し発信します。




### 3. アドレス帳を使用して

アドレス帳を使用し発信するためには、アドレス帳に登録がある、またはアドレス帳に携帯電話等から連絡先がインポートされていなければなりません。アドレス帳のインポート方法に関しては、アドレス帳の項目（本ページ）をご覧ください。

- ▶ **[TEL]** スイッチを押して電話モードに切り替えます。
- ▶ 名前を選択して、連絡先を検索します。
- ▶ コントローラーを押して発信します。

**i** 名前を選択するとすぐに発信されます。ご注意ください。

#### ■ 通話を終える

- ▶ マルチファンクションステアリングの  を押します。  
通話が終了します。

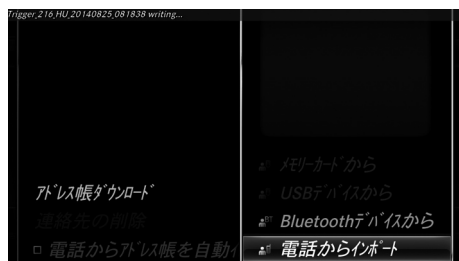
## アドレス帳

#### ■ 連絡先をインポートする

アドレス帳を使用するために、連絡先はメモリーカード、USB 機器、Bluetooth® 接続により vCard (vcf ファイル) としてインポートします。

ここでは、Bluetooth® 接続により携帯電話から連絡先をインポートする方法を説明しています。

## 携帯電話からインポートする



- ▶ [TEL] スイッチを1回または2回押します。
- ▶ コントローラーをまわして [OK]、アドレス帳を選択します。
- ▶ オプション→アドレス帳ダウンロード→電話からインポートを選択して、押します。  
電話帳からデータを読み込み中の表示が消えるとダウンロードが完了です。

## ■ アドレス帳を呼び出す



- ▶ [TEL] スイッチを1回または2回押します。
- ▶ コントローラーをまわして [OK]、アドレス帳を選択します。

## ■ 連絡先の検索

- ▶ アドレス帳を呼び出し、メニューバーより**検索**を選択します。
- ▶ コントローラーを操作して、文字を選択します。  
選択した最初の文字の最初の連絡先が強調されます。
- ▶ コントローラーを操作して、[OK] を選択します。  
アドレス帳の連絡先が表示されます。

# 4. ナビゲーション

## ■ ナビゲーションの基本操作

ナビゲーションモードで使用する基本操作について記載しています。

## ■ 自宅とよく行く地点の設定方法

自宅やよく行く地点の設定ができます。

## ■ 目的地の設定

自宅 / よく行く地点の設定方法、目的地の設定方法について記載しています。

## ■ 通過点選択

通過点の作成方法について記載しています。

## ■ ルート情報

ルートタイプの選択、ルート情報の表示について記載しています。

## ■ ヒント

タッチパッドによるナビゲーション操作について記載しています。

ナビゲーションメッセージの設定方法 / 地図の設定方法について記載しています。

## ■ ナビゲーションの基本操作


### ナビゲーションモードへの切り替え



- ▶ **NAVI** スイッチを押します。

### 基本メニューバーを表示する

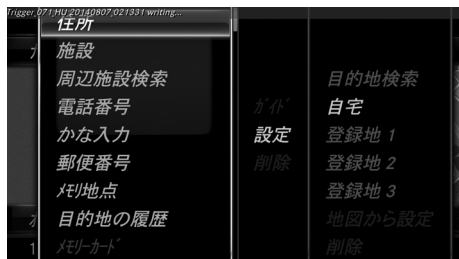


- ▶ ナビゲーションモードに切り替えます。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドし 、基本メニューバーに切り替えます。

## 自宅とよく行く地点の設定

### ■ 自宅の設定

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**自宅**→**設定**の順で選択します。



- ▶ お好みの検索方法を選択し、住所を検索し入力します。

目的地検索の方法については、22 ページをご覧ください。



- ▶ 住所の入力が完了したら確定し、**セット**を選択します。

**自宅を登録しました**というメッセージが表示されます。

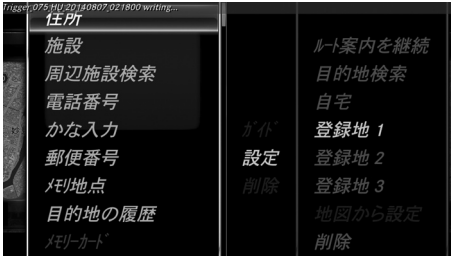
### 案内を開始する

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**自宅**→**ガイド**→**開始**の順で選択します。

## ■ よく行く地点の設定

よく行く地点を 3 箇所登録できます。

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**登録地 1**（または 2、3）のいずれかを選択して、**設定**を選択します。



- ▶ お好みの目的地検索方法を選択し、登録したい住所を入力します。

目的地検索の方法については、22 ページをご覧ください。

- ▶ 住所の入力が完了したら確定し、**セット**を選択します。

**登録地 1** に登録しましたというメッセージが表示されます。

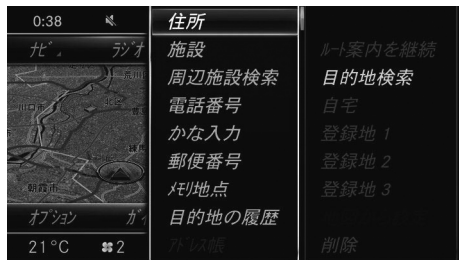
## 案内を開始する

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**登録地 1**（または 2、3）を選択し、押します。
- ▶ **ガイド**→**開始**を選択します。

## 目的地の設定

### 目的地検索

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**目的地検索**の順で選択します。



目的地の検索オプションが表示されます。

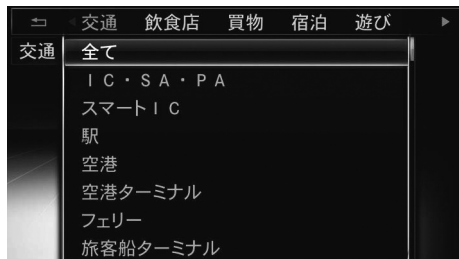
ここでは、周辺施設検索、電話番号検索、履歴検索について説明しています。

### 1. 周辺施設

- ▶ 基本メニューバーから**目的地**→**目的地検索**→**周辺施設検索**→**現在地**の順で選択します。



**i** すでに目的地が設定されているときは、ルート周辺および目的地周辺の検索もできます。



- ▶ コントローラーでカテゴリーを選択します。

- ▶ 項目を選択します。

項目によっては、さらに絞り込むことができます。

- ▶ リストから希望の施設を選択します。

- ▶ **目的地に設定**→**開始**を選択します。

## 2. 電話番号検索

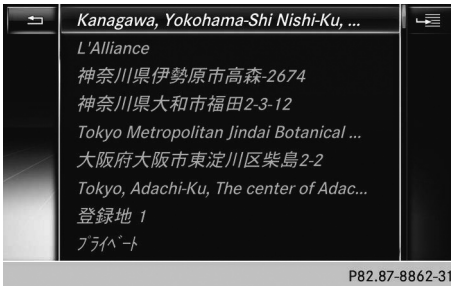
▶ 基本メニューバーから**目的地**→**目的地検索**→**電話番号**の順で選択します。



- ▶ コントローラーまたはタッチパッドを利用して、電話番号を入力します。
- ▶ 電話番号を確定するには、コントローラーを押します。
- ▶ **目的地に設定**→**開始**を選択します。

## 3. 履歴検索

▶ 基本メニューバーから**目的地**→**目的地検索**→**目的地の履歴**の順で選択します。



- ▶ 項目を選択します。
- ▶ **目的地に設定**→**開始**を選択します。

## 通過点選択

### 通過点の作成

目的地を設定した後に通過点を4つまで入力できます。



- ▶ 基本メニューバーから**ルート**→**通過点**→**セット**を選択します。



- ▶ **目的地検索**を選択します。  
目的地検索の方法については、22 ページをご覧ください。



- ▶ 検索が完了した後で、**セット**を選択します。
- ▶ **通過点 (1 ~ 4)** を選択します。
- ▶ **設定**→**OK**→**開始**を選択します。



## ルート情報

### ■ ルートタイプを選択する

目的地までのルート検索が完了すると、全ルート図が表示され、経済的なルート（エコ）が表示されます。他のルートタイプを選択できます。

### ルート案内前の変更



- ▶ 5 ルートを選択します。
- ▶ 希望のルートタイプを選択します。
  - 推奨（エコ）
  - 有料優先
  - 一般優先
  - 距離優先
  - 別ルート

### ルート案内中の変更

- ▶ 基本メニューバーから**ルート**→**探索方法**の順で選択します。



- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、希望のルートタイプを選択します。

## ■ ルート情報を表示する



名前	総距離	予測
東京千代田区神田小川町3...		
Tokyo, Chuo-Ku, Nihombas...	4.1km	06:43
Tokyo, Koto-Ku, Kameido 2-...	9.0km	06:43
Tokyo, Chuo-Ku, Nihombas...	14km	03:26

← ルートリスト      ルートスクロール


P82.87-9513-31

- ▶ 基本メニューバーから**ルート**→**全ルート**→**ルート**を選択して押します。





100m	302 靖国通り
800m	一般道
400m	405 外堀通り
200m	17 国道17号
500m	一般道
800m	4 昭和通り
100m	4 国道4号
	Tokyo, Chuo-Ku, Nihombashitomizaw...

P82.87-9514-31

- ▶ コントローラーをまわして 、**ルートリスト**を選択して押します。

## ■ ルート上の交通渋滞の表示

- ▶ 基本メニューバーから **VICS** → **ルート上の渋滞場所**の順で選択します。
- ▶ 地図を拡大するには、コントローラーをまわして 、**拡大**を選択して押します。
- ▶ 戻るには、**広域**を選択します。
- ▶ 次 / 前の交通渋滞を表示するには、**次** または **前** を選択します。
- ▶ 詳細情報を表示するには、**詳細**を選択します。
- ▶ 地図に戻るには、 スイッチを押します。

## ■ ルート案内の中止

- ▶ 基本メニューバーから **目的地** → **案内中止** を選択します。

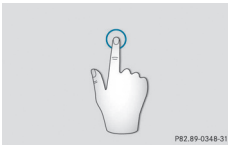
## ヒント

### ■ タッチパッドの使いかた

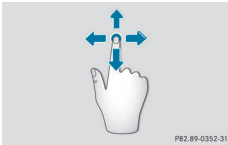
ナビゲーション画面起動中に地図を動かしたり、地図の縮尺を変更することができます。

#### 地図を動かすには

---



- ▶ 手応えを感じるまでタッチ感应面を押します。



- ▶ いずれかの方向にフリックします。

#### 地図の縮尺を拡大 / 縮小するには

---



- ▶ 拡大するには、2本の指を遠ざけるようにフリックします。



- ▶ 縮小するには、2本の指を近づけるようにフリックします。

## ■ 音声案内の設定

### ナビゲーションの音声案内の音量を調整する

---



- ▶ ナビゲーションの音声案内中にコントローラーの右の音量ダイヤル①を上または下に操作します。

### ナビゲーションの音声案内をオフにする

---

- ▶ ナビゲーションの音声案内中にコントローラー右の音量ダイヤル①を押して、メッセージを解除します。

**i** 新しいルートを検索したとき、または、COMAND システムを再起動したとき、エンジンを始動したときに音声案内は再びオンになります。

### ナビゲーションの音声案内をオンにする

---

- ▶ 基本メニューバーから[音声案内](#)を選択して、確定します。

### ナビゲーションの音声案内中にオーディオソースなどの音量を小さくする

---

- ▶ 基本メニューバーから[ナビゲーション](#)→[設定](#)→[音声案内強調](#)の順で選択し、オン  またはオフ  を選択します。

### 直近の音声案内を再度聞く

---

- ▶ 基本メニューバーから[音声案内](#)を選択して、確定します。

## ナビゲーションの詳細な音声案内の設定

ナビゲーションの音声案内がオンのときに、詳細な音声案内の設定できます。

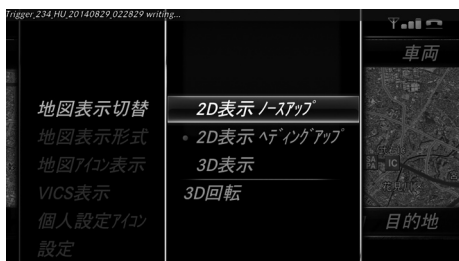


- ▶ 基本メニューバーから**オプション**→**設定**→**ナビガイドンス設定**の順で選択し、リスト内の音声案内（合流通知やカーブ通知など）を個別でオン  またはオフ  にできます。

## 地図の表示方法

### ■ 地図の設定

#### 地図向きを選択



- ▶ 基本メニューバーから**オプション**→**地図表示切替**の順で選択します。

ドット・が現在選択中の地図の向きを示しています。

# 5. ラジオ

## ■ ラジオの基本操作

ラジオモードで使用する基本操作について記載しています。

## ■ FM/AM の切り替え

FM/AM の切り替えについて記載しています。

## ■ ラジオの基本操作

### ラジオモードへの切り替え



▶ **RADIO** スイッチを押します。

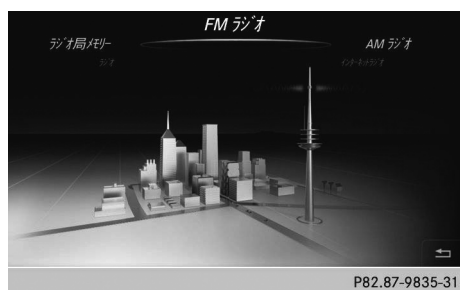
ラジオ画面が表示されます。最後に選択した周波数バンドで再生していた最後の放送局が聞こえます。

## 基本メニューバーを表示する



- ▶ ラジオモードに切り替えます。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドします ◎↓。

## FM/AM の切り替え



- ▶ **RADIO** スイッチを 1 回または 2 回押します。

FM Radio AM Radio および **ラジオ局 XELJ** などの間で切り替えることができます。

# 6. メディア

## ■ メディアモードの基本操作

メディアモードで使用する基本操作について記載しています。

## ■ テレビをみる

テレビの操作について記載しています。

## ■ CD/DVD チェンジャーを使用して再生する

CD/DVD チェンジャーの操作について記載しています。

## ■ Bluetooth® オーディオへの切り替え

Bluetooth® オーディオへの切り替えについて記載しています。

## ■ メディアインターフェースモード

メディアインターフェースの操作について記載しています。

## ■ メディアレジスター

メディアレジスターの操作について記載しています。

## ■ メディア検索

メディアの検索方法について記載しています。

## ■ ヒント

タッチパッドによるメディアモードの操作について記載しています。



## メディアモードの基本操作

### メディアモードへの切り替え

- ▶ **[MEDIA]** スイッチを押します。  
最後にアクセスしたメディアソースのメニューが表示されます。

### メディアソースの選択



- ▶ **[MEDIA]** スイッチを再度押します。
- ▶ 希望のメディアソースが設定されるまでコントローラーをまわして **[OK]**、**テレビ** を選択し、確定します。

## テレビをみる

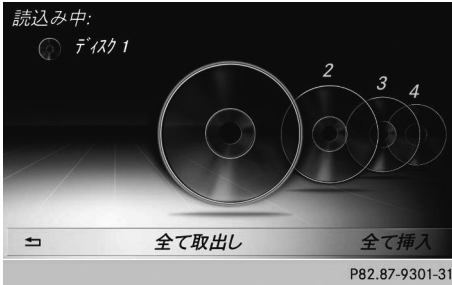
- ▶ **[MEDIA]** スイッチを 1 回または 2 回押します。
- ▶ コントローラーをまわして **[OK]**、**テレビ** を選択し、確定します。


**i** タッチパッドのメディアへのクイックアクセス機能（45 ページ）を使用してチャンネルを変更できます。

## CD/DVD チェンジャーを使用して再生する

CD/DVD チェンジャーでは、最大 6 枚の CD/DVD を再生することができます。

### ■ CD/DVD をマガジントレイに挿入する



- ▶  スイッチを押します。  
マガジンメニューが表示されます。

- ▶ コントローラーをまわして 、マガジントレイを選択します。

または

- ▶ **全て挿入**を選択します。ディスクの格納後、自動的に次のマガジンへと切り替わります。


CD/DVD チェンジャーは、選択されたマガジントレイに切り替わり、しばらくお待ちください... というメッセージが表示されます。

ディスク (マガジントレイの番号) に挿入してください というメッセージが表示されます。



- ▶ 印刷面を上にしてディスクをディスクスロットに挿入します。

- ▶ メインメニューに戻るには、リターンスイッチまたは左下の  を選択します。


**i** 読み込み処理を途中で中止したいときは、 スイッチを押します。

## ■ CD/DVD チェンジャーからのディスクの排出

**i** ディスクを再生している間に他のディスクを取り出すと、DVD チェンジャーは再生を中断します。ディスクが排出されると再生は継続します。


### CD/DVD を排出する

---

- ▶  スイッチを押します。  
マガジンメニューが表示されます。現在のディスクがマークされます。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、排出するディスクを選択します。  
CD/DVD チェンジャーがディスクを排出します。
- ▶ スロットからディスクを取り出します。

### すべての CD/DVD を排出する

---

- ▶  スイッチを押します。  
マガジンメニューが表示されます。
- ▶ **全て取出し** を選択します。  
最後に作動していたディスクが排出されます。  
**ディスク (マガジントレイの番号) を抜いてください**というメッセージが表示されます。
- ▶ ディスクを取り出します。  
CD/DVD チェンジャーがディスクを排出します。
- ▶ マガジントレイが空になるまで、最後の手順を繰り返します。

## Bluetooth® オーディオへの切り替え

- ▶ **[MEDIA]** スイッチを 2 回押します。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、メニューで **Bluetooth オーディオ** を選択し、押します。メニューが表示されます。

Bluetooth オーディオデバイスが接続されていません というメッセージが表示された場合は、まず Bluetooth® オーディオ機器を認証する必要があります。

Bluetooth® オーディオ機器の認証方法については 14 ページをご覧ください。

COMAND システムが Bluetooth® オーディオ機器を作動させます。次に、基本画面が表示されます。再生が開始されます。

## メディアインターフェースモード

### ■ メディアインターフェースへの切り替え

- ▶ データメディアを USB ポートに接続します。



- ▶ メディアインターフェースの基本メニューを作動させます。

再生可能なメディアファイルが見つかった場合は、COMAND システムによって再生されます。

機器を取り外した場合は、**デバイスが接続されていません** というメッセージが表示されます。

## ■ サポートしている機器

メディアインターフェース経由で以下のデータメディアを COMAND システムに接続できます。

- iPod®
- iPhone®
- iPad®
- MP3 プレーヤー
- USB 機器

**i** 2 つの Apple 社製機器を同時に操作することはできません。最後に接続した機器が読み込まれます。

**i** iPod®、iPhone® および iPad® は Apple Inc., (Cupertino, California, USA) の登録商標です。

## メディアレジスター

### ■ メディアレジスターをオンにする



- ▶ **[MEDIA]** スイッチを 1 回または 2 回押し  
ます。
- ▶ コントローラーをまわして **[◎]**、メ  
ディアレジスターを選択し、押します。

### ■ メディアレジスターへのファイルのコピー

#### 全体的な注意事項

以下のデータメディアから写真、音楽ファイルおよびビデオをコピーできます。

- CD/DVD チェンジャーにあるディスク
- SD メモリーカード
- USB メモリー
- MP3 プレーヤー

**i** 大容量記憶装置として設定できる場合にのみ、MP3 プレーヤーからデータをコピーできます。

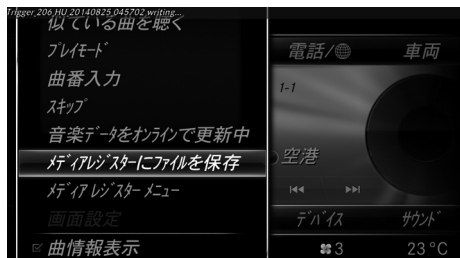
DVD ビデオからのビデオファイルはコピーできません。

**i** コピーしている間は一部の機能の使用が制限されます。

**i** メディアレジスターに登録されている MP3 または WMA ファイルは、MP3 または WMA ファイルをミュージックレジスターにコピーしたユーザーによる個人使用でのみ再生できます。メディアレジスターにある MP3 または WMA トラックを他のユーザーに使用させないでください。

## 1. データメディアの選択

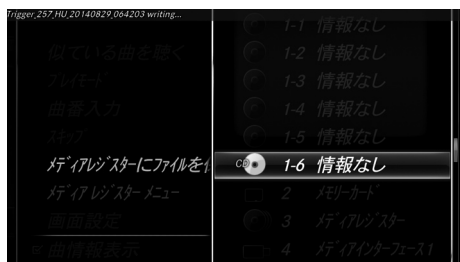
- ▶ メディアレジスターを呼び出します。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドします ④。
- ▶ **お°シヨ**を選択し、押します。



- ▶ **メディアレジスターにファイルを保存**を選択します。

メディアリストが表示されます。ファイルをコピーできるデータメディアが自動的に選択されます。

**i** いずれのメディアを使用している場合も、**お°シヨ**→**メディアレジスターにファイルを保存**を選択し、データを保存することができます。



- ▶ 表示されたデータメディアを選択します。

データメディアが読み込まれます。

データメディアにコピーできるファイルが含まれている場合は、選択メニューが表示されます。

## 2. ファイルの選択



- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**すべてのファイル**を選択し、押します。

これにより、選択したデータメディアからすべてのファイルをコピーします。すべてのファイルのマークが満たされています。その後続くすべての項目には、横にチェック  があります。

- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**続ける**を選択し、押して確定します。コピーのメニューが表示されます。

## 3. コピー処理の開始

例では、USB 機器からメディアレジスターにファイルがコピーされます。



- ▶ コントローラーを押して、**開始**を選択します。



## フォルダを指定して保存する

- ▶ コントローラーをまわして【◎】、**保存先のフォルダ**を選択し、押します。
- ▶ フォルダを選択します。
- ▶ **続ける**を選択します。
- ▶ コントローラーを押して、**開始**を選択します。

コピー処理が開始し、進捗バーに表示されます。

データの量によっては、コピー処理の完了に多少時間がかかることがあります。  
十分なメモリー領域がない場合は、メッセージが表示されます。

**i** コピー処理中に他の機能（ラジオなど）に変更することができます。コピー処理はバックグラウンドで続きます。コピー処理が行なわれている間は、ステータスバーにマークが表示されます。

コピー処理が完了すると、コピーしたアルバムの最初のトラックが聞こえます。



- ▶ コピーを中止するには、**中止**を選択します。

ファイルは中止したところまでメディアレジスターに保存されます。

## ■ メモリー容量情報の呼び出し

- ▶ メディアレジスターを呼び出します。
- ▶ コントローラーを下向きにスライドします ◎➡。
- ▶ コントローラーをまわして ④➡、オプションを選択し、押します。
- ▶ メディアレジスターメニューを選択します。



- ▶ 容量を選択します。

## メディア検索

COMAND システムは、以下のデータメディアから検索ができます。

- ディスク（音楽 CD/DVD オーディオ）
- メモリーカード
- メディアレジスター
- USB メモリー
- Apple 社の機器（一部機能は使用できません）

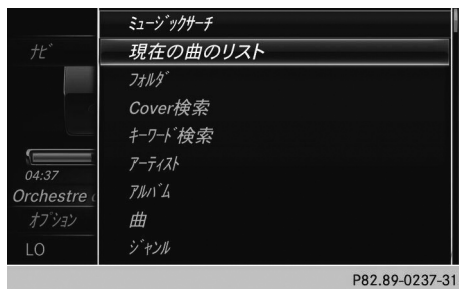
利用可能なデータに応じて、カテゴリーが表示されます。

- ▶ メディアモードで、コントローラーを下向きにスライドします ◎➡。  
メディアの基本メニューバーが表示されます。



- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**検索**を選択し、押します。  
カテゴリーリストが表示されます。

接続されているメディアソースとファイルに応じて、以下のようなカテゴリーが表示されます。



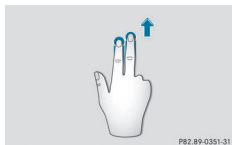
- 現在の曲のリスト
- フォルダ
- Cover 検索
- キーワード 検索
- アーティスト
- アルバム
- タイトル
- ジャンル
- リリースされた年・年代
- 作曲者

## ヒント

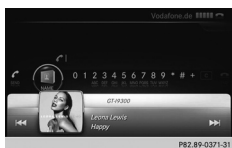
### ■ タッチパッドの使いかた

COMAND システム使用時にメディアの選択画面にアクセスし、トラックやチャンネルの変更ができます。

### メディアのクイックアクセス



- ▶ クイックアクセスを呼び出すには、2本の指を下から上にフリックします。

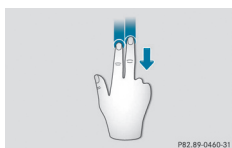


現在使用しているメディア画面が下から現れます。

- ▶ 右 / 左にフリックすると、次 / 前のトラックやチャンネルに変更できます。



一本の指で下から上へフリックすると、メディアソースを変更することもできます。右 / 左にフリックし、メディアソースを変更できます。



- ▶ クイックアクセスの表示を消すには、2本の指を下にフリックします。

メディア画面が消えます。


# 7. 車両設定

- 車両設定の基本操作
- ミラー自動格納 / 展開機能の設定 / 解除
- 車速感応ドアロック機能の設定 / 解除の切り替え
- アンビエントライト（アンビエントライト装備車両のみ）
- ロケイターライティングの設定 / 解除の切り替え
- 消灯遅延時間の設定
- トランクリッドオープニングリミッターの設定 / 解除

## 車両設定の基本操作

### 車両設定の呼び出し



- ▶  スイッチを押します。  
車両メニューが表示されます。

### 車両設定の選択

- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**車両設定** を選択し、押します。  
車両設定メニューが作動します。

### 希望する項目を選択する

- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、希望する項目を選択し、押します。  
以下の項目の設定ができます（本書では太字の項目について説明しています）。

- **アンビエント：カラー**
- **アンビエント：明るさ**
- イージーエントリー
- キーアンサーバック
- シートベルト調整
- **ロック時のミラー格納**
- **防炎ライティングイルミネーション**
- **車速感応ドアロック**
- **ルームランプ残照機能**
- **車外ライト残照機能**
- **トランク開口高さ制限**

### 他の項目を選択する

- ▶ コントローラーを上向きにスライドします **↑◎**。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、他の項目を選択します。

## ミラー自動格納 / 展開機能の設定 / 解除

ミラー自動格納 / 展開機能をオンにしているときに、車外から車両を施錠すると、ドアミラーが自動的に格納します。車両を解錠すると、ドアミラーが自動的に展開します。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**ロック時のミラー格納**を選択し、押します。

以前の設定によって、機能の設定または解除が切り替わります。

## 車速感応ドアロック機能の設定 / 解除の切り替え

車速感応ドアロック機能が設定されているときは、イグニッションがオンで、歩くペースより速い速度で車両が走行していると、車両が自動的に施錠されます。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして **【◎】**、**車速感応ドアロック**を選択し、押します。

以前の設定によって、機能の設定または解除が切り替わります。

## アンビエントライト（アンビエントライト装備車両のみ）

アンビエントライトの照度および色を設定することができます。

### ■ 照度の設定



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーを使用して、**アンビエントライト: 明るさ**を選択します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、明るさを調整します。

### ■ 色の設定



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーを使用して、**アンビエントライト: カラー**を選択します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、色を選択します。



## ロケイターライティングの設定 / 解除の切り替え

ロケイターライティング（周囲の照明）が設定されている場合は、車両が解錠されたときに方向指示灯とともにヘッドライトも短時間点灯します。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、**ロケイターライティング イルミネーション**を選択し、押します。

以前の設定によって、機能の設定または解除が切り替わります。

## 消灯遅延時間の設定

### ■ ルームライト消灯遅延時間

設定した消灯遅延時間の間、エンジンスイッチからキーを取り外したときに、ルームライトが点灯します。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、**ルームランプ 残照機能**を選択し、押します。  
設定項目が作動します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、消灯遅延時間を変更します。

## ■ 車外ライト消灯遅延時間

設定した消灯遅延時間の間、エンジンを停止したときに、車外ライトが点灯します。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、**車外ライト残照機能**を選択し、押します。設定項目が作動します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、消灯遅延時間を変更します。

## ■ トランクリッドオープニングリミッターの設定 / 解除

トランクリッドオープニングリミッターの設定により、たとえば低いガレージの天井にトランクリッドがぶつかることを防ぐことができます。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
- ▶ コントローラーをまわして【◎】、**トランク開口高さ制限**を選択し、押します。以前の設定によって、機能の設定または解除が切り替わります。

## 8. その他の車両設定

- エアコンディショナー
- パフュームアトマイザーの作動 / 停止
- アジリティセレクト

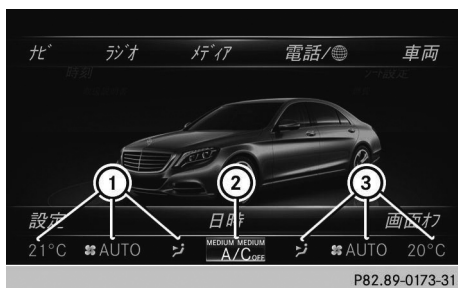
## その他の車両設定

### エアコンディショナー

#### ■ エアコンディショナーの設定

エアコンディショナーバーでエアコンディショナーの機能を直接設定したり、エアコンディショナーメニューで変更を行なうことができます。

エアコンディショナーバーを呼び出すためには、コントローラーを2回下向きにスライドします ◎↓。



- ① 左側の温度、送風量および送風配分の調整、ならびに現在の設定の表示
- ② エアコンディショナーメニューの呼び出し、および現在の AC モードおよび送風の設定の表示
- ③ 右側の温度、送風量および送風配分の調整、ならびに現在の設定の表示

#### ■ エアコンディショナーメニューの呼び出し

▶ エアコンディショナーバーの **A/C ON** または **A/C OFF** ◎を押しします。

エアコンディショナーメニューでは以下の設定ができます。

- パフューム・アトマイザー
- イオナイザー
- 温度
- 送風口
- 風量

## パフュームアトマイザーの作動 / 停止

パフュームアトマイザーにより、車内の空気に香りをつけることができます。



- ▶ 車両設定を呼び出します。
  - ▶ エアコンディショナーを選択します。
  - ▶ コントローラーをまわして【◎】、パフュームアトマイザーを選択します。
- コントローラーを使用して香りの強さを調整できます。

## アジリティセレクト (車両により設定ができる項目が異なります)

アジリティセレクトにより、走行モードやサスペンション、ステアリングをお好みのスタイルに変更できます。

### ■ アジリティセレクトをオンにする



- ▶ アジリティセレクトスイッチを上または下に押します。
- アジリティセレクトの設定画面が表示されます。

## ■ インディビジュアルモードの設定

- ▶ インディビジュアル走行モードが選択されるまで、アジリティセレクトスイッチを上または下に押します。
- ▶ **設定**を押します。
- ▶ **ドライブ**、**サスペンション**、**ステアリング**、**Eco スタート / ストップ**、**クライムコントロール**のいずれかを選択します。

以下の設定変更ができます。

### インディビジュアルモードに設定した際、設定できる項目

---

ドライブでは、以下の設定から選択することができます。

C	Comfort
S	Sport
S+	Sport +
M	マニュアル
E	Eco

サスペンションでは、以下の設定を行なうことができます。

※ AIRMATIC サスペンション装備車のみ

C	Comfort
S	Sport
S+	Sport +

ステアリングでは、以下の設定を行なうことができます。

C	Comfort
S	Sport

ECO スタートストップでは、以下の設定を行なうことができます。

オン

オフ

エアコンディショナーでは、以下の設定を行なうことができます。

Comfort

Eco

イグニッションをオフにして 4 時間以上経過した場合は、アジリティセレクトの設定はコンフォートになります。

そのため、保存した設定を呼び出すために、アジリティスイッチを押し、[Individual](#) 走行モードをオンにしなければなりません。

総輸入元

**メルセデス・ベンツ日本株式会社**

〒106-8506 東京都港区六本木一丁目9番9号 六本木ファーストビル

MBJCSD 33111-091400000 A